

事業戦略立案セミナー

－ 戦略立案を合理的に実施するための“7つの手法”－

方針の立案時に必要となる事業分析・戦略立案について、全体のフレームワーク、戦略的思考法や分析ツールを学んでいただけます。市場や製品の分析、戦略の立案に関わる方はもちろんのこと、戦略の意図を理解し、製品の企画・開発・販売に反映させていく立場の方にもお勧めです。

対象

対象階層：係長・主任～部長

対象部門：経営企画、事業戦略・マーケティング、営業など／戦略を受け、製品の企画・開発・販売に携わる方

特徴

- ・講義と演習を通して、戦略立案の手順、そのための戦略的思考法、分析ツール（戦略立案のための7つの手法）を知識と実践の両面から習得することができます。
- ・特別講演1・2では、講義で紹介する手法・ステップとは別に、戦略立案に関して知っておくべき最新のトピックスを紹介します。

カリキュラム

1 日目 (9:20～18:50)

講義：戦略立案（戦略的方針管理）のフレームワーク
講義・演習：環境分析、製品分析、市場分析、製品市場分析
特別講演1：「オープンイノベーション戦略」

2 日目 (9:00～16:30)

講義・演習：プロダクト・ポートフォリオ分析、戦略要因分析、資源配分分析
特別講演2：「ブルーオーシャン戦略」

日程・受講方法

第1回

2023年10月30日（月）～31日（火）

東京会場集合

参加費

一般：93,170円／会員：84,700円 ※税込み

指導講師（順不同）

- ・長田 洋氏（東京工業大学名誉教授）
- ・南 稔氏（PREMIRE CARRIERE 進路アドバイザー／元 日本電気㈱ 経営企画本部シニアマネージャー）
- ・内田 章氏（J. フロントリテイリング㈱ 社外取締役／横河電機㈱ 社外取締役／元 東レ㈱ 常務取締役）
- ・道添 順一氏（経営品質アセッサーフォーラム 理事長／元 ㈱ニチレイ 経営監査部グループリーダー）
- ・宗像 令夫氏（㈱PQM 総合研究所代表取締役／元 リコーテクノロジーズ㈱ 取締役常務執行役員）
- ・長島 牧人氏（オフィスN 代表／元 ポストン・コンサルティング・グループ（東京事務所））

…ほか、企業実務経験者が指導講師として指導にあたります。

参加者の声

- 新商品開発に必要な知識として技術的手法を学ぶことができた。戦略を導くストーリーを体感できる。
- 演習・発表を通じて練習でき、経験となった。グループで考えをまとめるプロセスで、考え方の練習ができ、レベルアップを実感できた。
- これまで書物である程度理解していたもののフレームワークとその活用方法が、本セミナーで実務に活用できるかもしれないレベルに近づいたように思える。
- 商品開発プロセスを体系的・戦略的に行えるので、営業や企画部門だけでなく、事業に関わりのある部署の人が参加しても価値ある内容だと思った。

戦略立案の7つの手法

変化の激しい現在。企業の描く将来像へと向かうには、変化に対応できる有効な戦略・戦術を立案・具体化し、実行へと移さなければなりません。

そして有効な戦略を立案するには、企業をとりまく環境（経済動向や法制度、顧客の意識や生活）や製品、市場、技術、流通、競合他社など、さまざまな要因を考慮しつつ、それらを適切に分析し、戦略に取り込む必要があります。

以下にあげる“戦略立案の7つの手法”は、戦略を立案するための情報の収集・分析と戦略の具体化をサポートするツールです。“7つのステップ”をたどることにより、必要なファクターを戦略に取り込み、現実性を持った戦略立案を支援します。

1. 環境分析

事業をとりまく環境予測（マクロ分析）と、その変化がおよぼす影響の分析（事業構造分析）

2. 製品分析

製品の競争力向上のための競合分析、ベンチマーキング、製品特性の比較

3. 市場分析

市場動向、ニーズの分析、市場のセグメンテーション

4. 製品・市場分析

製品のポジショニングなどをもとにした参入市場と製品の組み合わせの検討

5. プロダクト・ポートフォリオ分析（PPM）

市場における製品の優位性、市場の成長性などによる製品間の順位付け

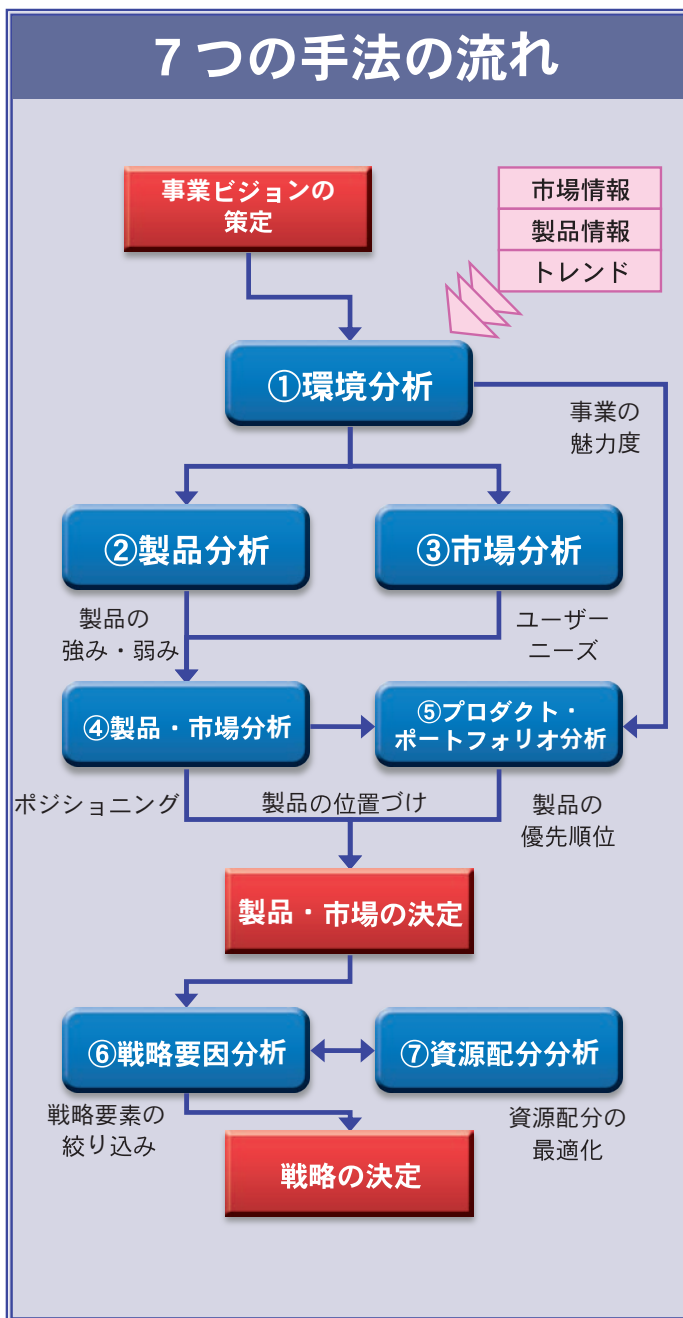
6. 戦略要因分析

環境、製品、市場等の情報による、競争優位を生み出すための戦略の機能・要素の絞り込み

7. 資源配分分析

戦略要因から導かれた方針（候補）に対する経営資源配分の評価と最適化

7つの手法の流れ



～ Web ページからお申込みいただけます～

- 日科技連ホームページ <http://www.juse.or.jp/>
- セミナーサイト <http://www.juse.or.jp/src/seminar/>
- セミナー・事業検索からキーワード検索またはカテゴリーを選択し、ご希望のセミナーをお選びください。
- 各セミナー詳細ページの日程表から、申込みフォームへアクセスできます。
- 申込みフォームからお申込み後、セミナー受付より自動返信メールが届きます。
- Web からのお申込みが難しい場合は、下記項目を受付宛へ E-mail にてお送りください。



メールタイトル：日科技連セミナー申込み / 受付 E-mail : regist@juse.or.jp

- ① セミナー名：第●回 ●●●●●セミナー
- ② 開催初日：●月●日
- ③ 連絡担当者の氏名、所属、役職と連絡先（住所、TEL、FAX、E-mail）
- ④ 参加者名（ふりがな）
- ⑤ 参加者の会社名、所属、役職
- ⑥ 参加者の連絡先（住所、TEL、FAX、E-mail）
- ⑦ 【ライブ配信セミナーのみ】参加者への講義資料の配送先（会社またはご自宅）

～お申込み受付から受講まで～

- 開催の約1ヵ月～3週間前に「開催のご案内」などの必要書類を連絡担当者様へ送付いたします。
- お支払いについての詳細は、請求書に記載しておりますが、原則として請求書発行後2ヵ月以内に請求書に記載の指定口座へお振込みください。
- ライブ配信セミナーの講義資料は、開催の7営業日前に配送いたします。
- セミナーによっては同業他社からのご参加はお断りする場合があります。
- キャンセルと振替受講の取り扱いについては、p.42 をご参照ください。
- お申込み、参加にあたっての注意事項は web ページにてご案内しております。
<http://www.juse.or.jp/src/seminar/detail/page/jusesanka>

【セミナー申込み・振替・キャンセルに関する連絡先】

日本科学技術連盟 セミナー受付 TEL : 03-5378-1222 E-mail : regist@juse.or.jp

※平日 9 : 00 ～ 17 : 00 の対応となります。

※現在テレワークの併用を行っております。電話が繋がらない場合は E-mail でご連絡ください。

※土曜・日曜・祝日および夏季／年末年始休暇などの連絡は受付していません。

キャンセルと振替受講の取り扱いについて

キャンセルの取り扱いについて

- セミナーをお申込みいただいた後、止むを得ない事由により参加者の都合が悪くなった場合には、恐縮でございますが、できるだけ代理の方のご参加をお願い申し上げます（セミナー開催途中の参加者の変更は不可）。
- セミナーの参加をキャンセルする場合には、セミナー受付に電話、Eメールにて事前にご連絡をお願いします。なお、その際、ご連絡の日にちにより、次のキャンセル料をご負担いただきます。
- 宿泊や班別研究会などを伴う一部のセミナーについては、下記とは異なるキャンセル料を設定しておりますのでご注意ください。

キャンセル料

- ・セミナー開催日の7営業日前～1営業日前の17:00までのキャンセル：参加費の50%
- ・セミナー開催日の1営業日前の17:00以降のキャンセルまたは事前のご連絡がなかった場合：参加費の100%

* ○営業日前とは、土日祝祭日・日科技連休業日を除いた日数のことです。

テキスト事前送付のセミナーのキャンセルについて

- テキストを事前送付するセミナーで、すでに開催通知、テキストがお手元に届いている場合のキャンセルについて、上記のキャンセル料が発生する場合は、テキスト費用はキャンセル料に含むものといたします（テキスト返却は不要です）。
- キャンセル料が発生しない期間のキャンセルの場合は、お手元に届いているテキストをご返送ください（送料はご負担ください）。なお、テキストに書き込み、折れ、汚れ等がある場合にはテキストの実費をご負担いただきます。

セミナーの振替受講について

- お申込みいただいたセミナーに参加者が受講できず、また、代理の方がいない場合は、年度内に開催される同じセミナーに「振替受講」ができます（複数回開催のセミナーのみ）。
- 「振替受講」は、1度目は無料ですが、2度目以降は通常の参加費に加え、参加費の10%を振替受講手数料として申し受けます。
- 振替受講を希望される場合には、できるだけお早目にセミナー受付に電話、Eメールにてご連絡をお願いします。

(2023年1月現在)

【セミナー申込み・振替・キャンセルに関する連絡先】

日本科学技術連盟 セミナー受付 TEL: 03-5378-1222 E-mail: regist@juse.or.jp

※平日 9:00～17:00 の対応となります。

※現在テレワークの併用を行っております。電話が繋がらない場合は E-mail でご連絡ください。

※土曜・日曜・祝日および夏季／年末年始休暇などの連絡は受付していません。

「ライブ配信セミナー」参加に関してのお願い

お申込みの期限

ライブ配信セミナーへのお申し込みは開催日の4営業日前までにお願いします。

参加者変更は、セミナー開催の3営業日前までの対応となります。

受講（視聴）環境について

- (1) ライブ配信セミナーをご受講いただくために必要な視聴環境（パソコン等のハードウェア、ブラウザ等のソフトウェア、通信環境等）をご用意ください。必要なシステム環境基準を満たしていない場合、セミナーの受講ができない可能性があります。各コースのセミナー詳細ページ（web サイト）、開催のご案内で詳細をご確認のうえ、予め、ご準備いただくようお願いいたします。また、受講 URL、ID、パスワードの管理は受講者が責任をもって管理してください。
- (2) 開催日の7営業日前までに必ず視聴テストを行ってください。万が一、事前の視聴テストにおいて何等かの理由により視聴ができなかった場合、キャンセル料は頂戴いたしません。

ライブ配信セミナーの受講にあたって

(1) 著作権、商標権、特許権等の知的財産権

受講者は、オンラインライブ配信を通じて提供されるすべての文章、画像、映像、音声、プログラムなどのセミナーコンテンツの著作権などの知的財産権が、当財団に帰属していることを承諾し、これを侵害しないことを誓約するものとします。有償無償問わず、セミナーコンテンツを録画、録音、転載することは法律で禁じられています。

(2) 禁止行為

- 1) 複数名でセミナー動画を視聴すること（動画をプロジェクター等に投影して複数名で視聴することも固くお断りいたします）
- 2) セミナーの動画・コンテンツの一部または全部を当財団に無断で転載すること
- 3) セミナーの動画・コンテンツの一部または全部を当財団に無断で第三者に貸与又は譲渡すること
- 4) セミナーの動画・コンテンツの一部または全部を当財団に無断で改変もしくは要約すること
- 5) 当財団又はセミナー講師、その他の第三者の知的財産権、肖像権、プライバシーの権利、名誉、その他の権利又は利益を侵害する行為（かかる侵害を直接又は間接に惹起する行為を含みます）
- 6) コンピュータウイルス、その他の有害なコンピュータプログラムを含む情報を送信、インストール、アップロード、その他の方法により使用する行為
- 7) 当財団が許諾する方法以外の方法で、動画・コンテンツをダウンロード、キャプチャー、保存する行為
- 8) セミナーに関するソフトウェア、テキスト、画像、動画、その他コンテンツ に対し、複製、修正、翻案する行為
- 9) その他、当財団が不適切と判断する行為

(3) オンラインシステムの運用・中断・停止

当財団は、オンラインシステムを良好な状態でご利用いただくために、事前に受講者に通知することなく、システムの全部または一部を中断することがあります。

- ・定期保守や緊急保守を行う場合
- ・システムに負荷が集中した場合
- ・システムの運営に支障が生じると当財団が判断した場合
- ・受講者のセキュリティを確保する必要性が生じた場合
- ・通信設備の故障、停電などの第三者の責によりオンラインシステムが提供できなくなった場合
- ・天災地変などの不可抗力によりオンラインシステムの提供ができなくなった場合
- ・その他、オンラインシステムの提供ができない事由が発生した場合

本項事由に基づき当財団が行った措置により、受講者に生じた損害についての責任を負いかねます。

(4) 免責事項

天災地変や伝染病の流行、研修会場・輸送等の機関のサービスの停止、公官庁の指示等、当財団が管理できない事由により、研修内容の一部変更および中止のために生じたお客様の損害については、当財団では責任を負いかねます。

通信回線、コンピュータの障害によるオンラインシステムの中断、遅滞および中止等により、受講者に生じた障害については、当財団は一切の責任を負わないものとします。

当財団は、オンラインシステムで提供する情報の完全性・正確性を保証いたしません。

JUSE seminar guide 2023

TQM

<https://www.juse.or.jp/>

一般財団法人 日本科学技術連盟
品質経営推進センター 品質経営セミナー担当
〒166-0003 東京都杉並区高円寺南 1-2-1
TEL : 03-5378-1213 E-mail : tqmsemi@juse.or.jp

*本ガイドは日科技連ホームページから PDF をダウンロードできます。